

第182号議案

令和3年度長崎市一般会計補正予算(第19号)

目次

ページ

【歳出及び繰越明許費】

《11款 災害復旧費 2項 公共土木施設災害復旧費》

2目 都市計画施設災害復旧費 …… 1 ～ 7

・【補助】公園災害復旧費 現年度災害分

土木部

令和3年11月



予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
20～21	11 災害 復旧費	2 公共土木 施設災害 復旧費	2 都市計画 施設災害 復旧費	1-1	【補助】公園災害復旧費 現年度災害分	千円 59,000

1 概 要

(1)事業目的

異常な天然現象により被災した公園施設を復旧するもの。

(2)補正予算理由

令和2年7月の大雨により被災した公園の災害復旧工事において、令和2年度の繰越予算で対応中であるが、入札不調から必要な工期が年度内で確保できず、今後の事業継続が困難なことから、新たに今年度予算を増額補正し、併せて繰越を行うことにより、工事施行しようとするもの。

なお、令和2年度に繰越した額は不執行とし、当予算で事業を継続するもの。

2 事業内容

(1)公園名：香焼総合公園

(2)所在地：香焼町

(3)被災状況：法面崩壊 高さ17m、幅37m

(4)工事概要：法面盛土工(土量 3,000m³)、テニスコート舗装工(面積 54 m²)

3 財源内訳

区 分	事 業 費	財 源 内 訳				
		国庫支出金 ※1	県支出金	地方債 ※2	その他	一般財源
当初予算額	千円 20,000	千円 13,340	千円 —	千円 6,600	千円 —	千円 60
11月補正	59,000	39,353	—	19,600	—	47
補正後	79,000	52,693	—	26,200	—	107

※1 国庫補助率 2/3

※2 補助・直轄災害復旧事業債(現年) 充当率 100%(交付税措置率 95%)

4 経緯

被災箇所の現地調査を実施した結果、亀裂等の状況が確認され、地すべり災害の可能性があったことから、地質の調査や地山のずれ、水位等の観測を実施して、専門家から令和2年12月22日、地すべりに起因する災害ではなく、斜面崩壊の災害であるとの意見を得た。

この斜面崩壊した法面を復旧する工事について検討の結果、崩壊した土砂を搬出し良質土に置き換える工法として、令和3年1月29日に国の災害査定を受け、復旧工事の承認を得た。

この復旧工事は、大型車両で土砂を搬出する計画であったが、当初予定していた搬出場所が、大型車両による土砂の搬入を令和3年3月末をもって中止することが2月下旬に確認された。

そこで、新たな搬出場所を探している中、この崩壊した土砂を改良し再利用するのに必要な作業ヤードが、被災箇所の近くに確保でき、良質土に置き換える工法より工事価格が縮減されたことから、この工事内容に変更することとした。

これに伴い、4月から6月にかけて国土交通省との変更協議を、7月に福岡財務支局との変更協議を実施し、8月17日に協議が整った。

これを受けて請負工事を発注し、9月7日に公告したものの10月1日に入札不調となり、入札条件を緩和し10月11日に再公告したものの10月22日に2回目の入札不調となった。

その後、受注可能な業者を探したが見つからなかった。

項目	令和2年度				令和3年度				令和4年度			
	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月
公園被災		●										
地すべり調査		■										
専門家の意見			●									
国の災害査定				●								
大型車両の受入中止				●								
国交省との変更協議					■							
財務支局との変更協議						■						
工事発注						●						
工事入札不調 整備工事(未実施)							●	□				
工事発注(2回目)							●					
工事入札不調(2回目) 整備工事(未実施)							●	□				
今後の予定 工事発注 整備工事								●	■			

5 入札不調の原因

複数の建設業者に10月22日から11月9日にかけて聞き取りを行ったところ、現場代理人や主任技術者の選任、また下請け業者の確保が困難であったことから、入札に参加することができなかったとのことであった。

また、今回の工事内容について、長崎県建設業協会に相談し、現地を確認していただいたところ、施工性を向上させるため、運搬車両の搬入路の確保など、十分な仮設を検討した方が良いとの意見をいただいた。

6 利用者への影響

被災した箇所はテニスコートの下側の法面であったことから、被災当時から現在まで、コートの使用を禁止しており、その期間を令和4年3月までとしていたが、4か月間延びることとなる。

利用者には現在、近隣のテニスコートを利用していただいている。

7 事業完了予定 令和4年7月

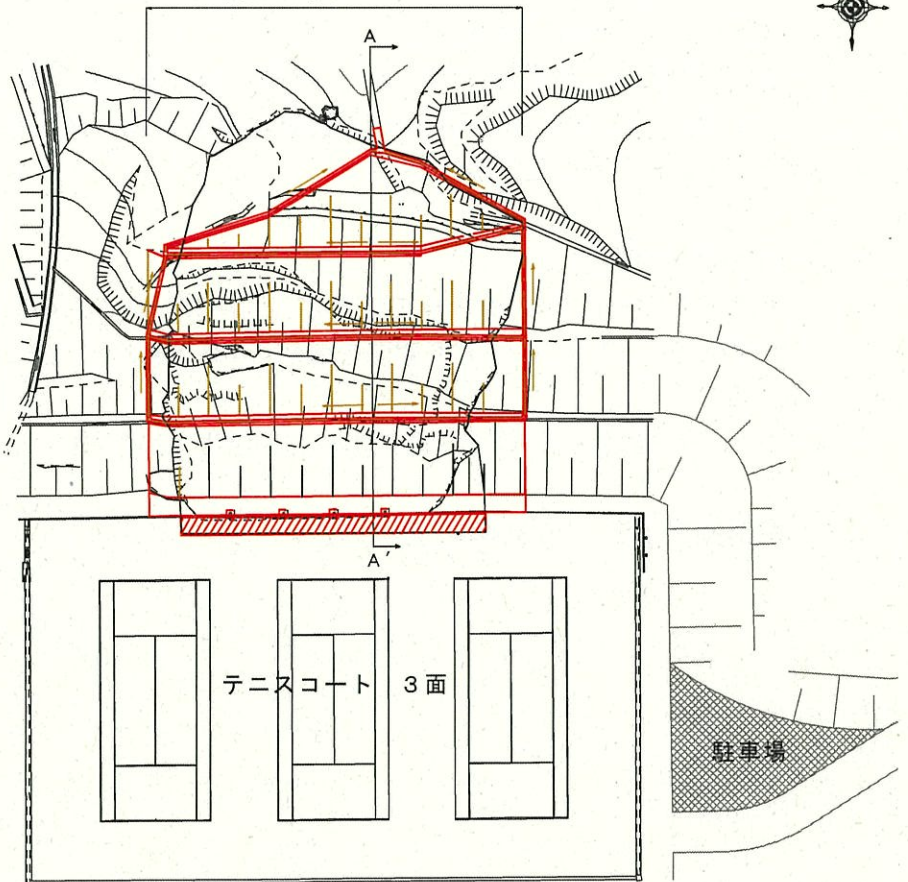
8 工事平面図、標準断面図

平面図 S=1:250

復旧延長 L=37.0m

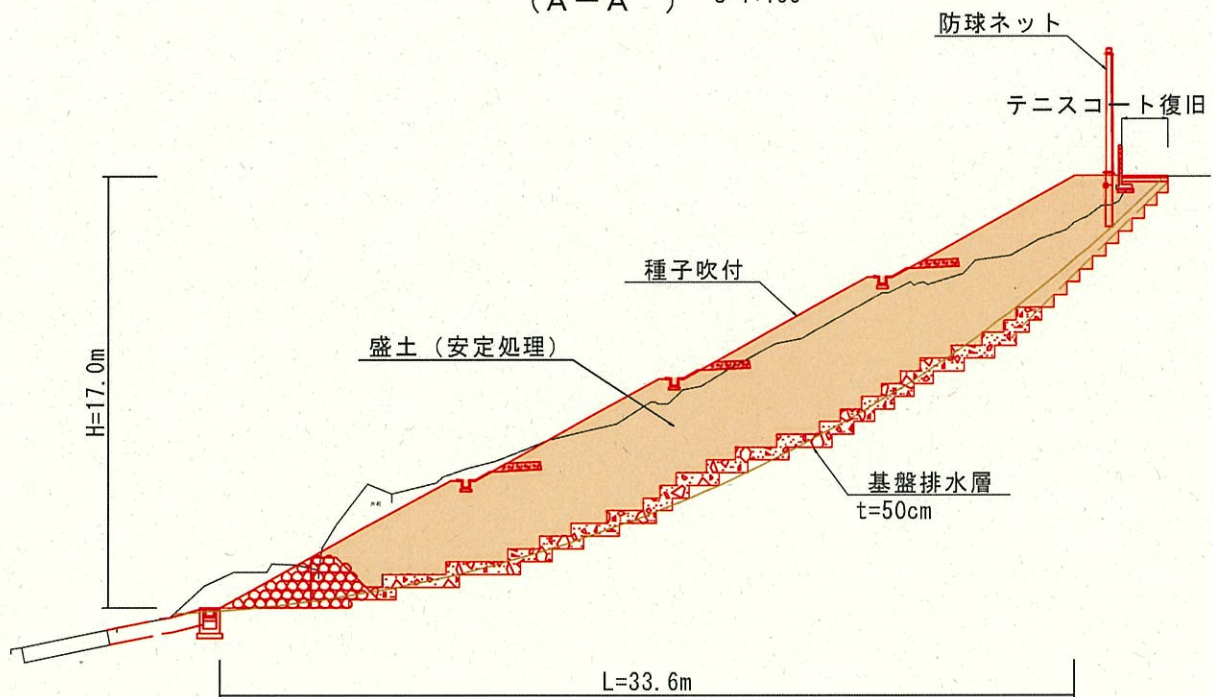


- 工事内容
- 掘削工 V=3400m³
 - 盛土工(安定処理) V=3000m³
 - 種子吹付工 A=1010m²
 - 法面排水工 L=185m
 - 集水柵工 N=7箇所
 - 水平排水層 A=186m²
 - 基盤排水層 A=574m²
 - コンクリートロック塀 L=25m
 - テニスコート舗装工 A=54m²
 - 防球ネット撤去・再設置 L=25m



標準断面図

(A-A') S=1:100



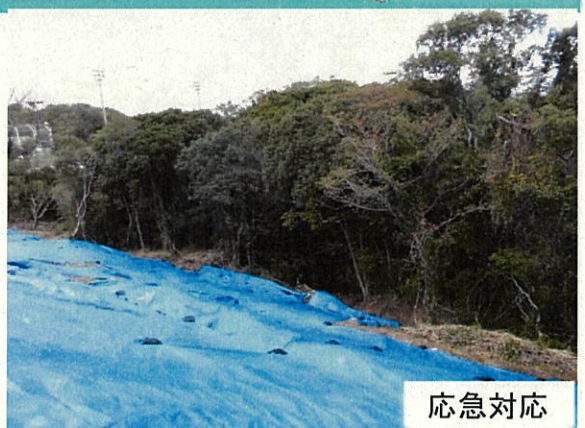
【補助】公園災害復旧費 現年度災害分 位置図



©2000, 国土地理院. 地形図データ提供: 国土地理院. 地図データ: Geotitles. 印刷: 国土院.

図説先読版

【補助】公園災害復旧費
香焼総合公園



11款 災害復旧費 2項 公共土木施設災害復旧費 2目 都市計画施設災害復旧費
 ※ 土木防災課

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
【補助】公園災害復旧費 現年度災害分	予算現額	79,000	52,693	0	26,200	0	107
【事業内容】 令和2年7月の大雨で被災した公園 施設の災害復旧	支出予定額	20,000	13,340	0	6,600	0	60
	繰越明許額	59,000	39,353	0	19,600	0	47
繰越事由	工事が年度内に完了しない見込みであるため。						
繰越箇所の完了予定	香焼総合公園				令和4年7月		

